

家族を守る

2

家族防災会議

大切な家族を守るため、もしも
のときの家族の役割分担や非常持
出品、避難場所・避難経路を確認
しておきましょう。

住宅の耐震化

阪神・淡路大震災では、死者の
約8割が、木造家屋の倒壊による
家屋の下敷きになったことが原因
でした。

まずは住宅の耐震診断を受け、
必要な補強を行いましょ。なお、
町では耐震診断の費用を補助して
います。詳しくは、19ページをご
覧ください。

家具などの転倒防止

建物が倒壊しない程度の揺れで
も、家具などの転倒や落下により
負傷したり、避難路を閉ざされた
りすることがあります。

住宅の耐震化にあわせて、各家
庭で事前の転倒防止策を万全にし
ておきましょう。

届いてますか？松前町防災マップ



松前町防災マップを配布しています。
転居や紛失などでお手元がない場合は、
役場総務課までお越しください。
なお、町ホームページにも掲載してい
ます。

非常持出品リスト

飲料水

貴重品・懐中電灯

非常用食料・ライター、マッチ



救急セット

応急生活用品



携帯電話・
携帯ラジオ



地域を守る

3

自主防災組織インタビュー

みんなが動いてくれないとダメ

〜今年1月に結成した西高柳自主防災会〜

1分1秒を争う災害現場において、地域の皆さん
で協力して、消火、救出、救護などに取り組めば、
被害を最小限に抑えることができます。



西高柳自主防災会
会長 鳥谷太紀勇さんと 副会長 有光大岳さん

「自主防災組織の結成についての
声は、5年前から上がっていました。
まずは規約からと、土台をしつ
かりさせるためにも、何度も検討
を重ねてきました」

規約はその地区の状況に応じて
作成する必要があります。西高柳
地区はどのような点に配慮したの
でしょうか。

「いざ災害の時には、救助・看護活
動が大切です。そこで地区内にあ
る2か所の病院との連携、女性役
員の配置に配慮しました。今は男
女共同参画の時代です。自主防災
組織においても、女性の視点からの
救護活動など、女性の役割は大き
いんです」

こうして今年1月に結成された
自主防災会。結成後はどのような
活動をしているのでしょうか。

「まず、4月の運動会に合わせて

防災訓練を実施しました。また、
現在は『西高柳防災マップ』を作
成中です。完成したら11月の文化
祭で住民みんなに知らせるつもり
です。被害を最小限に抑えるには、
みんなが動いてくれないとダメで
すからね」

結成後も精力的に活動を続ける
西高柳地区。その活動力とは。

「きちんとした役割分担があるた
め、皆お互いに責任感があります。
また、コミュニケーション作りのために、
防災が出发点となりました。これを
機に、みんなできりよい地域づく
り、まちおこしを進めていきます」